

2.15
2014/平成26年
No.1130

広報

みしま

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島～環境と食を大切に～



富士山の恵み～三島の湧水～	2
引っ越し手続き	8

広報みしま

2月15日号

- 2 富士山の恵み～三島の湧水～
- 4 きずなづくりトーク意見の紹介
- 6 春の全国火災予防運動
消防団防火パレード
女性消防団員募集
- 7 3月10日は「犯罪0の日」
交通事故発生状況
- 8 引っ越し手続き
- 10 ガーデンシティみしま連載
- 11 スポーツ
図書館
- 12 健康づくり
文化のひろば
- 13 暮らしの情報
- 15 情報ワイド版
- 16 ご当地ネット通販「三島 sg」
「恋するフォーチュンクッキー」
三島市バージョン
市民活動団体～南二日町サロン～

富士山の恵み

～三島の湧水～



2月23日は、富士山の日。

私たちの住む三島は、富士山からの恵みをたくさん受けています。
その中でも湧水は、三島の生活に欠くことができないものです。

問合せ 広報広聴課 (☎983-2620)

生活 と 湧水



今回の表紙

富士山から三島にもたらされる湧水の流れは、中郷温水池で稲作に適した水温に温められます。富士山の湧水が

三島の大地を潤しています。

水面に映るその勇姿とともに、富士の恵みを感じる一瞬です。

(撮影地：中郷温水池)

昭和23年（1948）まで、多くの家庭では生活用水に川や井戸などの湧水を使用していました。川沿いの家では、岸边に張り出したカワバタを備え、風呂の水汲み・野菜洗い・洗濯などをしました。水辺から離れた家では、共同のカワバタを利用していました。夏には、カワバタにフネ（ブリキなどでできた箱）を結び、水面に浮かべ、「天然の冷蔵庫」として活躍しました。

大岡昇平は小説『花影』の中でも、“富士の白雪が解けた水といはれる地下水を豊かにたたえた池があり、堰から音を立てて流れ出していた。…”と三島の湧水を表現しています。

▲現在も残るカワバタの跡は、湧水が生活の一部であったことを伝えています。

農業 と 湧水



中郷地区の農業用水として使用される源兵衛川の水は水温が低く、稲作に適していません。そこで1953年(昭和28年)、源兵衛川の水を太陽光で温めるための貯水池として整備されたのが、「中郷温水池」です。現在では、216haに農業用水を供給し、散策路と緑地帯を配置した散策コースとなっています。

「濃紺色の富士山を背景に、緑が広がる田んぼ」そんな三島らしい夏の風景も、富士山がもたらした恵みです。

▲夏空の下、緑が広がる田園風景は中郷地区らしい夏の一場面です。

楽寿園 と 湧水



楽寿園は、明治維新で活躍した小松宮彰仁親王により、明治23年に造営されたものです。小松宮親王が、溶岩と湧水群を湛えた小浜山を見て感銘し、別邸を造営したと伝えられています。

園内では、小浜池と中の瀬に富士山の伏流水が湧き出ます。小浜池の面積は約5,000㎡で、水深2m時の湛水量は約5万トンにもなり、大量に湧き出るときは、小浜池の池底の溶岩層に生じている多数の裂溝のすべてが湧水口となります。

楽寿園内を含む富士山水系の伏流水は、富士山東側の降雨量との関係が顕著で、冬期の富士山上部の積雪が多いと翌年の夏期に湧水量が多く、小浜池の水位も高くなります。

▲昭和29年に国の天然記念物および名勝に指定されています。(平成23年満水時の様子)

代表的な市内の湧水

こも 菰池公園



公園の名前の由来はいくつかありますが、一説には菰池付近は真菰が多く生えた、のどかな湿地帯だったことから、この名が付いたといわれています。

白滝公園



段差のある溶岩群の割れ目から湧水が湧き出ている“水の都”らしさを今に伝える公園です。夏には溶岩に覆われた公園のそこかしこから富士山の雪解け水が湧き出している様子が見られます。

清住緑地



清水町との間に位置し、湧水や多様な動植物が生息する豊かな自然環境が市街地にありながら残っています。地域住民、NPO、行政などによる協働のパートナーシップのもと、水辺の整備が進められた公園です。

平成25年度第2回 きずなづくりトーク 参加者意見の紹介

問合せ きずなづくり推進室 (☎983-2708)

きずなづくりトークは、市内14小学校区を対象に、各地域で活動する団体のリーダーが集まり、地域の課題について市長と話し合う取り組みです。広報みしま9月1日号に掲載した1回目の内容に続き、10月7日～11月22日まで開催した2回目の主な意見をご紹介します。



検討テーマ1

子どもの健全育成と高齢者が安心できる地域づくり



キーワード 子どもの地域参加

- ▶ エリアを広げて、子どもが参加できるサークルのような枠組みがあるといい。
- ▶ シャギりでは保存会が中心になり、中学生などの参加を促すために18歳以下の子の浴衣を作成したところ、その後の運動会にも参加してくれた。
- ▶ お年寄りとのふれあいの場を意図的に設置する必要がある。昔の遊びや戦争体験・前回の東京オリンピックの話など、子ども達にとってプラスになると思う。沢地地区の豊かな自然環境（ホタルなど）も生かしたい。

キーワード 3世代交流

- ▶ マンションから子ども会役員、町内会役員を出してもらおうようにしたところ、運動会でも新しく入った人が多く参加した。
- ▶ 昔は地区で交流会があったが、現在では回覧板を渡す時の声かけもない。顔を合わせる機会を、隣組から作る事が大事。
- ▶ 運動会では綱引きなどで子どもとお年寄りの交流を実施したほか、提案を受けて、消防団と地域のスポーツ少年団との競技も新たに実施した。高齢者と小学生を対象にグラウンドゴルフ大会を企画し、体育振興会では交流の場を提供している。



キーワード 高齢者や子どもへの地域の見守り

- ▶ 高齢者が集う場があること、見守っているという情報を発信することが大事。
- ▶ (見守りについて)「自分たちで出来ることは、何か」と考えるようになってきた。市に頼るのではなく、行政を利用し、行動していくこと。
- ▶ 町内会に高齢者・老人会担当役員を置き、老人会と町内会とのつなぎ役を担ってもらうことはできないか。
- ▶ あいさつ教育の中心は家庭にある。学校と地域はその補完的な役割を担うもの。
- ▶ 錦田中学校では今年から「あさげ運動」(あいさつ・さわやかに・元気良く)を展開。いいあいさつができた生徒にはポイントをあげ表彰し、啓発している。



検討テーマ2

地域の実情に応じた防災訓練のあり方

キーワード 地域のつながり・防災組織の強化

- ▶ (災害時などの) 地域の連携と高齢者の問題は同じで、基本は日ごろのあいさつでつながることから始まる。役員に声かけを推奨し、散歩中にあいさつする姿が多く見られ、もっと広めたいと思う。
- ▶ スマートウェルネスの講演会で、日ごろの町内の交流(あいさつ・声かけ)や住民情報が、孤立を防ぎ、健康につながるという非常に役立つ内容を聞いた。
- ▶ 自治会で独自の防災マニュアルを作成。7組あるが、各組防災リーダーを4人ずつ選出し毎年研修会を実施。防災意識の向上につながる。
- ▶ 昨年の要援護者リストを参考に自主防災・民生委員と対応を協議している。

キーワード 学校・地域の連携

- ▶ 防災訓練では中学生が大変戦力になった。きちんとやってくれる中学生のボランティアは地域にとって頼りになる。
- ▶ 地域間で訓練日程を調整するなど、中学生が防災の担い手として活躍できる環境を整える。
- ▶ 子ども達の防災意識の向上が、家庭をとおして保護者の啓発にもつながる。
- ▶ 小学校と幼稚園は運動会や防災訓練を一緒に行うなど連携がとれている。
- ▶ 学校の避難所がいっぱいになってしまった場合は、マンションのエントランスを借りなければならない状況も発生しうる。周りの町内からマンションへ連携を呼びかけていくことも必要ではないか。
- ▶ 中長期的な自治会・組単位の活動を検討中。組長と防災関係者を1人入れた3~4人が組単位で、祭りや防災などさまざまな活動をまわし、自治会はこれをバックアップする。
- ▶ 幼稚園で迎えに来られない子がいた場合には、防災用に備蓄している毛布がある。学校と合同で毛布を分けて校舎の一部屋に寄り添っていられるようにしたい。



キーワード 防災訓練の内容

- ▶ 運動会と訓練の同日実施は非常に集まりがよく、効率がいい。
- ▶ (中学生などが) 参加するための工夫として、各町内の訓練日を事前通知してもらい担任から生徒に呼び掛けてもらっている。訓練時に各生徒が町内会長からサインをもらい、感想を記入して学校に提出している。
- ▶ 防災訓練が11月か12月、できれば(市内などで)同日一斉開催だと、中学生はより参加しやすくなる。
- ▶ 「女性の視点での防災対策に対する意見交換会」に参加。被災地の女性の声を聞き、乳児がいる家庭の避難所暮らしなど身近な問題を話し合った。
- ▶ たかが訓練、されど訓練。東日本大震災の釜石の奇跡の例もある。訓練を意識化し継続することが大事。



きずなづくりトークでのご意見は市ホームページでも公開しています。

春の全国火災予防運動と消防団防火パレード

3月1日(土)～7日(金)まで春の全国火災予防運動 火の元の確認をお忘れなく

●住宅火災の主な原因

「たばこ」と「コンロ」が主な原因となっています。点火したコンロから離れない、寝たばこは絶対にしないようにしましょう。

●住宅用火災警報器の設置

未設置世帯では火災の発見が遅れ、死者も発生しています。未設置の住宅は早期に設置をしましょう。

●平成25年中の市内火災発生件数…総数39件

【火災種別】▶建物火災：25件（うち住宅11件※住宅用火災警報器設置済み5件）▶車両火災：4件▶林野火災：0件▶その他の火災：10件

問合せ 消防予防課（☎972-5802）

消防車両による防火パレードを実施します

とき 3月2日(日)▶出発式：午前8時10分▶出発：午前8時20分

ところ 市役所駐車場

パレード

▶第1班（市役所～北上・佐野地区）：第1・2・3・4・5分団

▶第2班（市役所～錦田地区）：第6・7・8・9・10分団

▶第3班（市役所～坂地区）：第11・12・13・14分団

▶第4班（市役所～中郷地区）：第16・17・18分団

問合せ 消防総務課（☎972-5801）



女性消防団員を募集します

女性消防団員は、幼稚園・保育園での花火教室や応急手当の普及啓発活動などを行っています。現在16人（会社員・看護師・主婦・大学生など）の女性が市民の安全・安心確保のため活躍しています。

募集人員 3人程度

入団資格 市内に在住・在勤または在学している18歳以上の女性



募集期間 3月31日(月)まで

活動内容 地域の防火指導や広報活動、応急手当の普及活動

処遇 年額報酬、出動手当、公務災害補償、退職報奨金、福祉共済金、表彰などの制度

※応募多数の場合は、面接により選考します。

問合せ 消防総務課（☎972-5801）

犯罪から身を守るにはどうしたらよいか確認しましょう

3月10日は犯罪^{ゼロ}の日

平成25年中の市内の刑法犯認知件数は、防犯ボランティアの活動などにより、前年に比べ減少しました。

今後更に犯罪を減らしていくためには、市民一人一人が防犯意識を持ち続けることが大事です。

◆身近な犯罪への対策

空き巣…防犯性の高い鍵や頑丈なドア、ガラスを使用。

センサーライトの取り付け。足場を作らず見通しを確保。

自転車・オートバイ盗難

…ツーロック、管理された駐輪場の利用。

振り込め詐欺…本人確認

のため、電話番号が変わったと連絡があったら、元の電話番号に連絡し、家族・警察に相談。知らない人にお金を渡さない。合言葉を決めておく。

自動車盗難…盗難防止器具を装備。鍵を抜き、窓を閉め、施錠する。バッグや現金を置いたままにしない。管理された駐車場の利用。

※詳しくは、県警ホームページ (<http://www.pref.shizuoka.jp/police/index.html>) をご覧ください。

◆自主防犯活動やパトロールを始めたい場合

腕章・ステッカー（車両用）…三島警察署管内防犯協会に登録し団体に貸し出し

防犯パトロール中などの看板…地域安全課で配布



◆パトロールでの注意点

夜間は反射材を活用するなど、目立つ服装で、複数人で無理のない程度に実施。不審者（車）を発見した時は、特徴をメモし、警察へ通報。

◆どんなパトロールが効果的か

犯罪が多発している場所や時間帯が効果的。午後3時に小学生の下校の見守りをお願いする放送が流れたら、買い物や散歩などに出て通学路に人目を増やす工夫を。



◆不審者情報などを入手したい場合

市や県警のホームページで、身近な犯罪や不審者情報などを確認可能。エスピーくんあんしんメールへの登録で、不審者情報などをメールで受信可能。

◆防犯灯の新設：自治（町内）会長を通じ、所定様式を地域安全課に提出。※基準を満たす場合に設置

◆防犯灯の故障：電話で地域安全課へ。



問合せ 地域安全課（☎983-2701）、防犯協会（三島警察署管内☎975-0250）

高齢者事故が増加しています

平成25年度交通事故発生状況

平成25年中の市内の人身交通事故件数は2年連続、死者数は4年連続で減少。負傷者数は4年ぶりに減少に転じました。

	発生件数	死者数（人）	負傷者数（人）
平成25年	941	1	1,224
前年比	-60	-1	-42

●人身事故全体の中で、高齢者が関係した事故は296件（前年比+18件）。そのうち高齢運転者事故が178件で前年に比べて27件増加。

●人身事故の形態別では、昨年に引き続き追突事故が最多で354件（前年比-21件）、次いで出合頭事故が214件（前年比-6件）。

●道路横断中の事故は59件（前年比+1件）発生し、

そのうち横断歩道以外を横断中の事故が27件で、前年に比べて8件増加。また、横断歩道を利用して渡っている時でも32件の事故が発生。

●交通事故を起こさないために気をつけることは…

①歩行者は無理な道路横断はしない②横断途中でも周囲の車に気を配るなど、事故を未然に防ぐように心がけよう③高齢の運転者は身体機能の衰えにより、危険の発見や反応が遅れることがあります。「大丈夫だろう」と安易に判断せず、確実な安全確認を二度三度と行うようにしよう。家族など周りの人も、高齢者の交通安全に気を配ろう。

問合せ 地域安全課（☎983-2651）、三島警察署（☎981-0110）

引っ越し手続きについて…

この表を見て、引っ越しによる必要な手続きを確認し、各項目をチェックしていきましょう。

引っ越し前の手続き…



チェック

転出届(引っ越しをする 14日前から受け付け)

持ち物 身分証明書(運転免許証など)、印鑑
届け先・問合せ 市民課(☎983-2602)

チェック

転居届(引っ越しした日 から14日以内に届出)

持ち物 身分証明書(運転免許証など)、印鑑
届け先・問合せ 市民課(☎983-2602)

チェック

国民健康保険(該当者のみ)

持ち物 国民健康保険証、高齢受給者証(該当者のみ)、
限度額適用認定証など(該当者のみ)
届け先・問合せ 保険年金課(☎983-2604)

チェック

後期高齢者医療保険 (該当者のみ)

持ち物 後期高齢者医療被保険者証、限度額適用・
標準負担額減額認定証など(該当者のみ)
届け先・問合せ 保険年金課(☎983-2710)

チェック

介護保険(該当者のみ)

持ち物 介護保険被保険者証
届け先・問合せ 長寿介護課(☎983-2607)

チェック

児童手当・子ども医療 (該当者のみ)

持ち物 子ども医療費受給者証、印鑑
届け先・問合せ 子育て支援課(☎983-2712)

チェック

小・中学校の転校

- ① 在籍している学校と転入先の学校へ早めに連絡
 - ② 市民課で転出証明書と学齢児童・生徒異動通知書の交付を受ける
 - ③ 在籍している学校へ学齢児童・生徒異動通知書を提出し、在学証明書、教科用図書給与証明書の交付を受ける
- 問合せ 学校教育課(☎983-2670)

チェック

上下水道の精算

届け先・問合せ 上下水道料金お客様センター(☎983-2828)

チェック

ガス料金の精算

届け先・問合せ (都市ガス)静岡ガス(株)東部支社(☎927-2811)

チェック

電気料金の精算

届け先・問合せ 東京電力(株)カスタマーセンター(☎0120-995-901)

チェック

新聞などの料金精算

配達人に伝えるか電話で連絡。
届け先・問合せ 契約の新聞販売店

チェック

郵便物の転送

持ち物 身分証明書、印鑑※転居届を提出
届け先・問合せ 最寄りの郵便局へ。

チェック

電話の移転届

届け先・問合せ 契約している電話会社へ。
※NTTの場合は局番なしの116番へ

3月・4月は市役所本館駐車場が大変混雑します。市役所から徒歩3分の市営中央駐車場(中央町)をご利用ください。駐車券を窓口に提出していただければ無料となります。

また、市ホームページに引っ越しについての情報を掲載していますので、ご覧ください。



引っ越し後の手続き…



チェック 転入届 (引っ越しの日を含めて14日以内に届出)

問合せ 転入先市町村役場

チェック 国民健康保険 (該当者のみ)

問合せ 転入先市町村役場

チェック 国民年金 (該当者のみ)

問合せ 転入先市町村役場

チェック 後期高齢者医療保険 (該当者のみ)

問合せ 転入先市町村役場

チェック 介護保険 (該当者のみ)

問合せ 転入先市町村役場

チェック 児童手当・子ども医療 (該当者のみ)

問合せ 転入先市町村役場

チェック 小・中学校の転入

問合せ 転入先市町村役場

チェック 原付バイク (125cc 以下) の登録変更

問合せ 転入先市町村役場

チェック 犬の登録

問合せ 転入先市町村役場

チェック 予防接種
妊婦・乳幼児健康診査 (該当者のみ)

問合せ 転入先市町村役場

チェック 運転免許証の住所変更

問合せ 転入先所轄警察署

チェック 知人・友人への転居通知

自治体により、手続き方法や手続きする場所が異なる場合があります。転入先の市町村役場にお問い合わせください。

●引っ越しに伴う各種障害者手帳・受給者証などの手続きに必要なもの

身体障害者手帳…手帳、印鑑

療育手帳…手帳、印鑑

精神保健福祉手帳…手帳、印鑑

重度心身障害児・者医療費助成金受給者証…受給者証、印鑑

自立支援医療 (精神通院) 受給者証…受給者証、印鑑

特別児童扶養手当受給者…証書、印鑑

特別障害者手当、障害児福祉手当、福祉手当受給者…印鑑

自立支援医療 (更生医療) 受給者証…受給者証、印鑑

障害福祉サービス受給者証…受給者証、印鑑

問合せ ▶引っ越し前…障がい福祉課 (☎983-2612)、

▶引っ越し後…転入先市町村役場

3月29日(土)・4月5日(土)に住民異動手続きなどの 臨時窓口を開設します

開設日 3月29日(土)、4月5日(土)午前8時30分～正午
受け付ける届出・証明書

市民課 住民異動届 (転入・転出・転居※転入届の際に、前住所地の市町村役場と連絡がとれない時には再度来庁していただく場合があります。)、印鑑登録、戸籍・住民票・印鑑登録証明書の交付、学齢児童・生徒異動通知書の交付

保険年金課 国民健康

保険資格取得・喪失

手続き、国民健康保険被保険者証の交付

子育て支援課 児童手当認定請求書・消滅届の受け付け、子ども医療費受給者証の交付

問合せ 市民課 (☎983-2602)、保険年金課 (☎983

-2604)、子育て支援課 (☎983-2712)



花壇コンクールの参加者募集

ガーデンシティ みしま



ガーデンシティみしま

～花づくりを楽しむために～

初めての園芸⑥

「コンテナガーデンで花飾り」

大きめの鉢（容器）に何種類かの草花を寄せ植えたものをコンテナガーデンといいます。スペースを広く取れない場所にぴったりです。作るコツは、花だけで植え込みをしないのがポイントです。生育条件が近い植物をできるだけ選び、鉢の中に高低差を付けて植え込みをします。容器も鉢だけでなく雑貨類、木箱、かごなど土が入り、水がぬければどんな容器でも可能です。アイデアしだいで素敵な花のオブジェができあがり！

春の花壇を対象とした花壇コンクールの参加者を募集します。もうすぐ寒い冬が終わり、花々が目覚めて1年で最も華やかな季節を迎えます。平成26年度は新たな応募部門としてオープンガーデンの部（個人）を追加しました。ぜひ、自慢の庭を応募してください。

対象花壇 春の花壇

応募部門 保育園の部、幼稚園の部、小学校の部、中学校の部、個人の部、団体の部、オープンガーデンの部（個人）

応募方法 申込書は2月24日(月)～3月14日(金)まで、カラー写真は4月3日(木)までに水と緑の課（西館3階〒411-8666北田町4-47）へ提出（郵送可）

※カラー写真は花の最盛期のものとするため、締め切りは申込書の

の提出後となります。

現地審査 4月中旬

表彰式 5月下旬

申込書設置場所 市役所、生涯学習センター、中郷文化プラザ、北上文化プラザ、錦田公民館、坂公民館、楽寿園

応募規定 ▶フラワーポット、プランターなどはおおむね5個以上▶草花の種類は問いません▶個人、団体の部は道行く人の目にふれる場所にあるもの▶オープンガーデンの部（個人）は公開期間を限定したのも対象▶樹木の花を中心としたものは対象外▶市内の自主製作の花壇のみを対象とし、専門業者に製作、管理を委託しているものは対象外

問合せ 水と緑の課 (☎983-2642)



▲平成25年度を受賞花壇



▲平成25年度を受賞花壇

三島函南農協^{かき}花卉園芸組合 鉢物部会

私たちは、市内で主に花壇植えの花苗を扱う生産者の集まりです。街中にハンギングバスケットやコンテナによる花飾りが設置され、市民が花や緑に親しむ機会もより増えたのではないのでしょうか。これらに使われている花の多くを私たちが生産しています。市民や三島を訪れる人々の目に触れ、その心を和ませることができるよう一株一株大切に育てる毎日です。市がガーデンシティみしまを推進することは花を生産する私たちにとって

も大変励みとなります。街中の花飾りを見て花を身近に感じ、自分でも花を育ててみようと思う人が増えていただければ何よりもうれしいことです。これからも花のある美しいまちづくりに貢献するため、より良い花苗を提供できるよう研究をしていきたいと思ひます。



「私も参加しています」
ガーデンシティ

⑦

スポーツ

ふじのくにファミリー・プレイ・プログラム 親子で楽しむリズム遊び

とき ①3月4日(火)②3月15日(土)①②ともに、午前10時30分～11時30分（受付は午前10時15分から）

ところ 市民体育館多目的室

内容 親子エクササイズ・綱引き遊びなど

対象 市内在住の1歳～3歳の幼児とその保護者

※応募者多数の場合は抽選

講師 田村真知さん・鈴木美穂さん（シンコースポーツ(株)）

持ち物 運動のできる服装・靴（室内用）、タオル、飲み物

参加費・定員 無料・20組（40人）

申し込み方法 2月25日(火)（必着）までに、はがきに保護者・子どもの氏名（ふりがな）、子どもの年齢、郵便番号・住所、電話番号、希望日（①②のどちらか一方）を記入し、市民体育館（〒411-0033文教町2-10-57）へ郵送。または市民体育館に設置して

ある申込用紙に記入のうえ、受付まで直接持参。申込用紙は市ホームページ、スポーツインフォメーションみしま（<http://www.sports-info.jp/>）よりダウンロードできます。

問合せ 市民体育館（☎987-7570）

春休み短期水泳教室

期間 3月25日(火)～28日(金)（4日間）

時間 午後4時30分～5時20分

内容 水慣れからクロールまでを泳力別に3クラスに分けて指導

対象 小学生（4月からの新1年生も可）

定員 30人（先着順）※定員になり次第締め切り

参加費 4日間で3,200円

申し込み方法 2月24日(月)午前11時から温水プール受付にて教室の申し込みを開始します。その際、申込用紙に必要事項を記入し、参加費を添えて申し込み。

注意事項 教室開始後の返金はしません。

問合せ 市民温水プール（☎980-5757）

図書館

図書館視聴覚コーナー 地域の映像資料のご案内

▶DVD「石油コンビナート進出阻止住民運動～三島の歴史を探る～」三島市

1960年代に三島市と近隣市町で大きな盛り上がりを見せたコンビナート進出阻止住民運動。軌跡と現在をまとめた記録映像。「地方の時代」映像祭優秀賞受賞作。

▶DVD「わが街三島-1977年の証言」

三島に居を構えた昭和の名監督五所平之助さんの監督で、市民サロンが作成した記録映画。当時の空気感とともに、作る側の熱意が伝わってくる貴重な映像。

図書館ボランティア募集

活動期間 4月～平成28年3月（2年間）

活動日 活動内容により月1～5回程度

活動内容 右記活動のうち希望するもの(同じ活動を1年間継続。これ以外にも不定期に補助の依頼あり)

対象・定員 大学生以上で市内在住の人・15人程度。
右記の※印は直接巡回場所に行くことができる人

問図書館（☎983-0880）

内容	活動場所	曜日・時間
移動図書館補助	沢地小※	第1水曜日 午後0時45分～1時55分
	山田小※	第1木曜日 午後0時45分～2時50分
	旭ヶ丘幼※	第1金曜日 午後1時25分～2時40分
	錦田こども園※	第2水曜日 午後0時45分～1時50分
	徳倉小※	第3水曜日 午後0時40分～1時45分
	佐野小※	第2木曜日 正午～午後3時
新刊書帯貼り	図書館本館	第1・3・5水曜日 午前10時～正午
		第2・4水曜日 午前10時～正午
新聞記事スクラップ	図書館本館	第1・3・5木曜日 午前10時～正午
		第2・4木曜日 午前10時～正午
新聞つづり	図書館本館	曜日指定で毎週午前9時～9時30分

申込み・問合せ 3月5日(火)までに、来館して申込書に記入するか、はがきに希望する活動内容（第3希望まで）、住所、氏名、年齢、電話番号、応募動機を記入し図書館（〒411-0035大宮町1-8-38）へ郵送。

健康づくり

すこやか食育教室「ピピッと簡単クッキング」 男性参加者募集

とき 3月5日(水)、12日(水)午後1時30分～3時(全2回)
ところ 日本大学三島校舎(文教町) ※駐車場なし
内容 電子レンジでの料理のデモンストレーションと
 試食※参加無料

講師 篠原啓子さん(日本大学短期大学部食物栄養学
 科准教授)

対象・定員 市内在住・在勤の60歳以上の男性・30人
申込み・問合せ 2月25日(水)までに健康づくり課(☎
 973-3700)へ。

市民主体のまちづくり活動費補助事業 HiPs創立1周年記念

新設ウオーク&ジョグコースお披露目イベント

とき 3月1日(土)午後1時20分～4時30分(受け付け
 午後0時50分から) ※雨天の場合は翌日に順延

集合場所 順天堂大学グラウンド(大宮町)

テーマ Get Ready for Future! 明日に向かって一
 歩踏み出そう!

内容 1部▶ビューティーウオー
 クレッスン:心とカラダの姿勢を
 美しく!、2部▶大場川新設ウ



ーク&ジョグコースで家族みんなでスタンプラリー
対象・定員 健康的な美を目指す女性とその家族・合
 計300家族

参加費 1家族500円(おみやげ付き) ※参加費は全額、
 東北の女性を元気にする支援活動に寄付されます。

申込み HiPs ホームページ (<http://hips-net.org>)

またはフェイスブックページ (<https://www.facebook.com/HiPs.mishima>) へ。

問合せ HiPs、小野さん (info@hips-net.org)、
 健康づくり課(☎973-3700)

お子さんの予防接種はお済みですか?

予防接種名・対象

予防接種名	対象年齢
ヒブ	生後2カ月～5歳になる前日まで
小児用肺炎球菌	
BCG	生後3カ月～1歳になる前日まで
4種混合	生後3カ月～7歳6カ月になる前日まで
不活化ポリオ 3種混合	
麻しん風しん 混合(MR)	1期…1歳～2歳になる前日まで
	2期…5歳～7歳未満で就学前1年間 ※対象期間は平成26年3月31日まで
二種混合	11歳～13歳になる前々日まで
日本脳炎	1期…3歳～7歳6カ月になる前日まで
	1期・2期…H7.4.2～H19.4.1生まれ の人(特例措置対象者) ※19歳まで接種可能

※対象年齢をすぎた場合や市が交付する予診票がない
 場合は有料になります。

※転入した人、予診票を紛失した人は、予診票を交付
 しますので、健康づくり課(保健センター)まで、
 母子健康手帳を持参しお越しください。

※市外(県内)の医療機関で接種を希望する人は、接
 種可能な医療機関に限られますので、事前に問い合
 わせください。

問合せ 健康づくり課(☎973-3700)

文化のひろば

演歌新時代

山内恵介 熱唱ライブ2014 ～永遠の愛・あなたと共に～三島公演

とき 6月7日(土)開場午後1時30分、開演午後2時

ところ 市民文化会館大ホール

入場料(消費税込) 全席指定:5,800円

※未就学児童の入場はご遠慮ください。

チケット販売

3月9日(日)午前9時から市民文化会館で販売開始。

※市民文化会館には、駐車場はありません。近隣の有料駐車場または公共交通機関をご利用ください。

電話予約は、同日
 午後1時から市民
 文化会館で受付。

問合せ

市民文化会館
 (☎976-4455)



▲山内恵介



イベント

雪割草展

とき 2月28日(金)～3月2日(日)午前9時～午後4時30分
ところ 楽寿園内展示場
内容 雪割草、葉芸よろず、春蘭の展示、栽培相談および即売
問合せ 楽寿園 (☎975-2570)

東部鉢花展

とき 3月8日(土)・9日(日)午前9時～午後4時30分※9日は午後3時まで
ところ 楽寿園内展示場
内容 草花・鉢物アレンジなど鉢物の展示、栽培相談、即売
問合せ 楽寿園 (☎975-2570)

雪あそび広場

とき 3月2日(日)午前9時30分から
ところ 園内特設会場
 ※ぬれてもよい服装で参加、金属スコップは使用禁止です。



問合せ 楽寿園 (☎975-2570)

北上公民館成人教室

「日本画・洋画作品展」

とき 2月25日(火)～3月2日(日)午前9時30分～午後4時30分(25日は午後1時から、2日は午後4時まで) ※入場無料
ところ 生涯学習センター3階市民ギャラリー
内容 受講生の作品展示
問合せ 北上文化プラザ (☎987-5950)

三島市マスコットキャラクター みしまるくん・

みしまるこちゃん企画展
 皆さんにより知っていただくため活動紹介やグッズを展示します。
期間 3月3日(月)～8日(土)午前8時30分～午後5時15分(8日(土)は正午まで)
ところ 市役所本館1階玄関ホール
内容 活動紹介、イラスト展示、関連グッズの紹介、記念撮影タイム(3月3日(月)・5日(水)・7日(金)の午前11時～11時30分) など



問合せ 政策企画課 (☎983-2616)

募集

旧市内地区エコリーダー活動 環境パトロール参加者募集

ごみを拾いながら、街を歩き四季の移り変わりを感じませんか。
とき 3月8日(土)午前9時～10時
コース 三石神社(集合)→広小路郵便局→三島年金事務所→楽寿園駅前口(解散) ※雨天中止
持ち物 軍手、ごみ袋、ごみばさみ(持っている人)
参加費 無料※申し込み不要
問合せ 環境政策課 (☎983-2647)

山田川自然の里棚田整備の 応援スタッフ募集

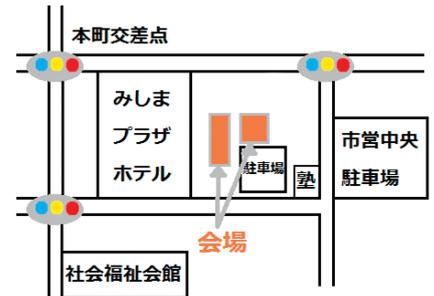
とき(全4回) 3月9日(日)・16日(日)・23日(日)・30日(日)午前9時30分～正午
ところ 山田川自然の里

定員 10人程度
持ち物 汚れても良い服装、長靴、軍手、帽子、飲み物など
そのほか ▶全日程に参加できない人や、棚田の知識がない人も可▶棚田で作業するため、一部足場が悪い場所あり
申込み・問合せ 2月27日(木)午後5時までに、山田川グリーンツーリズム研究会事務局(農政課内☎983-2652)へ。

活力を引き出す回想法 かわち屋で語ろう会

参加者募集

とき 毎月第1月曜日午前9時30分～正午※参加無料
ところ 本町14-13(みしまプラザホテル裏出口東側駐車場奥)



内容 昔の思い出を語る、なつかしい歌を歌う、特技を教え合ったりするほか、古い物の展示
問合せ 地域包括支援室(☎983-2689)、河内さん(☎981-0367)

お知らせ

郷土資料館臨時休館

郷土資料館は収蔵品搬入のため3月8日(土)は終日臨時休館します。また、9日(日)は3階展示室を終日閉鎖します。
 ご迷惑をお掛けしますが、皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。
問合せ 郷土資料館(☎971-8228)

納期をお忘れなく

納期限 2月28日(金)

▶後期高齢者医療保険料 第7期

納期限 3月5日(水)

▶固定資産税・都市計画税 第4期

▶国民健康保険税 第8期

▶介護保険料 第8期

納期を守って納め忘れのないようお願いいたします。

問合せ

▶後期高齢者医療保険料について…保険年金課 (☎983-2710)

▶固定資産税・都市計画税について、課税内容などに関する事…資産税課 (☎983-2627)、納付に関する事…収税課 (☎983-2629)

▶国民健康保険税について、課税内容などに関する事…市民税課 (☎983-2626)、納付に関する事…収税課 (☎983-2629)

▶介護保険料について…長寿介護課 (☎983-2607)

電子証明書の有効期間満了による失効と更新手続き

公的個人認証サービスの電子証明書の有効期間は、発行日から3年間です。失効した場合には、電子証明書を使用した電子申請・届

出に使用できなくなります。

引き続き利用するために、更新手続きが必要です。

持ち物 電子証明書が記録されている住民基本台帳カード、手数料500円

※住民基本台帳カードが顔写真付きでない場合、免許証やパスポートなど顔写真付きの公的な身分証明書を持参してください。

受付時間 平日午前8時30分～午後5時(正午～午後1時を除く)

受け付け・問合せ 市民課 (☎983-2602)

狩野川流域関連

市公共下水道(西部処理区)

事業計画変更

計画変更の関係書類を縦覧します。

変更内容

① 予定処理区域 645.6ha から 648.0ha に拡大

※現在の処理区に萩、壱町田、沢地、富士見台、川原ヶ谷、三恵台および谷田の各一部を追加

② 工事完成予定日 平成31年3月31日

関係図書の縦覧期間

2月17日(月)～3月3日(月)

関係図書の縦覧場所

市役所中央町別館3階下水道課

問合せ 下水道課 (☎983-2664)

消費生活情報

暖房器具による事故に注意

電気ストーブ、石油ファンヒーターなどは、誤使用や経年劣化により思わぬ事故(火災・やけどなど)を引き起こすことがあります。

少しでもおかしいと思ったら使用を中止し、販売店やメーカーに相談してください。

注意するポイント

① リコール対象製品ではありませんか

② 正しい使い方をしていませんか
例▶給油するときは必ず火を消す▶給油タンクの栓はしっかり閉める▶暖房器具の周辺に燃えやすいものを置かない▶換気をするなど

③ 暖房器具が古くなっていませんか

問合せ 市民相談室 (☎983-2621)

善意ありがとうございます

三島市仏教婦人会	30,000円
のびる幼稚園 園児一同	50,495円
小金沢健一さん	2,000円

外国籍市民のための無料法律・生活相談会

外国籍市民のための無料法律・生活相談

会を開催します。

外国籍の人、その家族や外国籍市民との関係で相談をしたい人は、どなたでもお越しください。

申し込みは不要、当日直接会場へどうぞ。

とき 3月2日(日)午後1時30分～4時

ところ 市民活動センター会議室(本町タワー)

の4階にあります。)

相談内容 法律問題・就労問題・入管手続など
相談対応 弁護士・行政書士・ハローワーク職員

通訳 ポルトガル語・スペイン語・タガログ語・中国語・英語

対象 外国籍市民およびその代理人や関係者

問合せ 国際交流室 (☎983-2645)

情報 ワイド版

三嶋曆師の館 はつまよせ 初午寄席

とき 3月16日(日)午後1時30分～
3時30分

ところ 三嶋曆師の館(大宮町)

内容 ▶切り絵(水口千令)
▶落語(春風亭傳枝)

定員 100人(先着順)※申し込み不要

参加費 100円※小学生以下無料

問合せ 三嶋曆師の館(☎976-3088※月曜休館、駐車場なし)

県立東部特別支援学校 看護師募集

期間 平成26年4月1日から1年間(更新あり)

勤務場所 県立東部特別支援学校(伊豆の国市寺家)

内容 児童生徒に対する医療的ケア・教員対象の研修

対象 看護師資格を有する人

申込期間 3月上旬まで

募集人数 若干名

申込み・問合せ 県立東部特別支援学校(☎949-2309)

土地・建物無料相談会

とき 3月8日(土)午前10時～午後3時

ところ 三島信用金庫三島南支店3階コミュニティーホール(新谷)

内容 土地や建物の売買、賃貸、相続、贈与。法人・不動産登記、土地境界線、農地転用問題など
※申し込み不要、直接会場へ

問合せ (公社)宅地建物取引業協会三島田方支部(☎977-7781)

「情報ワイド版」は、国や県の機関や団体からのお知らせを掲載しています。

大岡信ことば館

これっていいね雑貨主義展 対談 谷川晃一 × 山根基世

谷川晃一(画家)と山根基世(アナウンサー)が、雑貨とともにある生活について語ります。

とき 3月2日(日)午後2時から

ところ 大岡信ことば館(文教町)

入場料 2,000円(入館料含む)

申込み・問合せ 大岡信ことば館(☎976-9160)

平成26年度

県立静岡中央高等学校 通信制課程新入生募集

応募資格 中学校卒業またはこれに準ずる人や、高等学校中退者および本校への転学希望者

受付日 3月19日(水)～31日(月)の各志願区分による指定された日

募集人数 1,000人

選抜方法 書類審査

※願書など詳細は問い合わせ先へ

問合せ 県立静岡中央高等学校東部キャンパス(三島長陵高校内)☎928-5757

愛鷹さくらリレー RUN'14

開催日 3月21日(金・祝)

スタート 午前9時から※種目により異なる

ところ 愛鷹広域公園多目的競技場周回コース(沼津市足高)

対象 小学1年生以上

種目 リレーマラソン、マラソン、ファミリーラン、キッズラン

参加費(1人) 1,000～4,000円
※種目により異なる

申込期限 3月7日(金)

※申し込み方法などの詳細は、下記問い合わせ先へ。

問合せ 愛鷹広域公園管理事務所(☎924-8878、ホームページ <http://ashitaka-sakura.jp/>)

市民公開講座

「肝臓は甦る」 (手話通訳付き)

とき 3月29日(土)午後1時30分～4時(開場午後1時から)

ところ アクシスカつらぎ大ホール(伊豆の国市古奈)

講演内容 ①学術講演(最終講義)・肝臓の「がん」について語ろう②市民教育講座・アルコールと健康「酒飲みへの健康十訓」

講師 市田隆文先生(順天堂大学医学部附属静岡病院副院長、消化器内科医)

定員 先着700人※申し込み不要

参加費 無料※直接会場へ

問合せ 順天堂大学医学部附属静岡病院(☎948-3111)

「プラサヴェルデ」 会議室予約開始

沼津駅北口に7月グランドオープン予定の総合コンベンション施設「プラサヴェルデ」では、会議室の予約を受け付けています。

詳細は、下記問い合わせ先へ。

会議室

▶会議室(約100人収容)5室

▶小会議室(約30人収容)7室

問合せ プラサヴェルデ(☎920-4100、ホームページ <http://www.plazaverde.jp>)

第61回沼津市「耳の日」 記念講演会

とき 2月25日(火)午後1時30分～3時30分

ところ サンウェルぬまづ(沼津市日の出町)

テーマ 「私と卓球」

講師 上田萌さん(日立化成(株)卓球部所属)

参加費 無料

申込み・問合せ 沼津市社会福祉協議会(☎922-1500、FAX922-1502)



みしまのご当地ネット通販 「三島 s g」で 良いモノ贈れます

昨年8月にスタートした協議会が運営するインターネット通信販売サービス「三島 s g」では、三島の自慢の商品、約30点を取り扱っています。

「三島 s g」をとおして、離れている家族や、大切な人へ三島の良いモノを贈ってみませんか。

三島 S g ショッピングサイト

<http://mishima.japan-sg.jp>
もしくは「三島 s g」で検索



▲読取用二次元
バーコード

取り扱い商品の募集について

三島 s g は初期費用、月額利用料が無料(※)で、簡単に商品が掲載できます。事前に選定委員会での審査が必要となりますので、商品の出品を希望される事業者は、商工観光課までお問い合わせください。※商品の売上が発生した際に手数料をいただきます。

問合せ 商工観光課 (☎983-2655、fb-ryouhin@city.mishima.shizuoka.jp) へ。

AKB48県内初公認！ 「恋するフォーチュンクッキー 三島市バージョン」公開中！

AKB48のヒット曲「恋するフォーチュンクッキー」に合わせて、市民のみなさんが市内の名所やスポットで踊る三島市のPR映像を、動画サイトYouTubeで公開しています。

全国に三島のよさを知ってもらい、訪れていただくために制作しました。

意外な人も出演していますので、ぜひご覧ください。



▲読取用二次元
バーコード

問合せ 政策企画課 (☎983-2616)



▲「恋するフォーチュンクッキー 三島市バージョン」で検索！

がんばる！元気な！市民活動団体

南二日町サロン

代表 堀池英子さん

楽しく話し合える場

南二日町に住む高齢者に、健康づくりや楽しく話ができる場を提供するために2年ほど前から活動しています。現在の会員は15人で、南二日町自治会の集会場です。定期的に月2回、第1・3火曜日に集まります。

参加しているみんなで話し合いながら、みしま体操やバランスボールを使った体操、口腔機能のリハビリに効果のある口の体操に取り組んだり、なつかしい歌やおしゃべりを楽しんでいます。



▲バランスボールを使った柔軟体操



▲会員同士が誘い合ってサロンに集まります

取り組んでいるひとつひとつの体操や運動は家でも取り組める簡単なものですが、こうして仲間が定期的に顔を合わせ、おしゃべりすることで、生活に張り合いも生まれます。

サロンの日を楽しみにしているという声も多く聞かれるようになっていきましたので、自治会や市の地域包括支援センターの協力を得ながら、みんなで楽しく生きがいを感じられる場所をこれからも作っていきたく思います。

